

令和 6 年度 沖縄県立博物館・美術館指定管理者制度運用委員会における
モニタリングの検証結果について（令和 5 年度実績分）

1. 施設名：沖縄県立博物館・美術館
2. 開催日時：令和 6 年 8 月 9 日(金)10：00～12：00
3. 開催場所：沖縄県立博物館・美術館 美術館講座室
4. 出席者：委員 5 人中 5 人出席
（委員長）千木良 芳範
（委員）小林 純子
（委員）大城 定理
（委員）金城 傑
（委員）吉村 聡子
（事務局）沖縄県文化観光スポーツ部文化振興課
（指定管理者）一般財団法人 沖縄美ら島財団
5. 検証事項：〔沖縄県立博物館・美術館〕令和 5 年度実績に係るモニタリングの
実施結果
6. 検証内容：
 - (1) モニタリングは適正に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われて
いるか
7. 検証方法：
 - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
 - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果：

施設の管理運営は概ね適切になされている。
9. 主な質疑・意見：
 - (1) 当初から赤字の計画を立てるのではなく、運営の健全化を図るための採算性、
実行性のある計画をたてるなど収支を均衡とする事業計画を策定し、また計画と
実績の差異について分析し、今後に生かしてほしい。次回から貸借対照表も提出
していただきたい。
 - (2) 同じ館のイベントで、県主催は無料、指定管理者主催は有料という差を縮める
よう、館全体の統一感が持てるようにしていただきたい。
 - (3) アンケートで要望のあった建築に関する展覧会なども提案できればと思います。
 - (4) アンケート結果にある「案内板やサイン」など少数意見であるものの、不満があ
る意見に対し、改善に向けていかないといけないと思います。

- (5) 新しい時代の博物館・美術館のあり方は、博物館・美術館の活動の役割、やり方について、県民にリサーチしながら、今までのやり方を一から見直すぐらいの気持ちでやって頂きたい。

10. 会議の公開状況：公開